

大分市子ども・子育て支援ニーズ調査  
(小学生用) (案)

大分県統一設問 P. 1~12

大分市独自設問 P. 13~16

大分市子育て支援課

平成25年10月9日

## 〇〇市町子ども・子育て支援事業計画のための実態調査

いただいた回答は、『子ども・子育て支援事業計画』に反映します。

日頃より、市町政に関しましてご理解とご協力をいただき、ありがとうございます。この度、〇〇市町では、平成26年度に子ども・子育て支援法に基づく5年間を一期とする『〇〇市町子ども・子育て支援事業計画』をつくります。本調査は、住民の皆さんの教育・保育・子育て支援に関する「現在の利用状況」や「今後の利用希望」を把握するために行うものです。今回の計画を立てるうえで非常に重要な資料となりますので、是非、皆様の率直なご意見をお聞かせください。

なお、回答された調査内容は、本市町及び大分県の教育・保育・子育て支援施策の検討にのみ利用させていただくものであり、回答者個人が特定されたり、個々の回答内容が他にもれたりすることは一切ありません。また、ここで回答していただいた内容（施設や事業の利用希望等）は、施設や事業の具体的な利用の可否を確認・決定するものではありません。将来の利用希望を変更していただいても構いません。

つきましては、ご多忙のことと存じますが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

## 調査票ご記入にあたってのお願い

1. 特にことわりのある場合以外は、封筒のあて名のお子さんについてご記入ください。
2. アンケートには、お子さんの主たる保護者の方がご記入ください。
3. ご回答は、選択肢の番号に○をつけてお選びいただく場合と、数字などをご記入いただく場合がございます。該当する回答がない場合は、一番近いと思われるものを選んでください。
4. 選択肢の場合、お選びいただく数が設問によって異なりますので注意書きに従ってください。また「その他」をお選びいただいた場合は、その後にある（ ）内に具体的な内容をご記入ください。
5. 教育・保育サービスには、一定の利用者負担が発生するものがありますので、利用料も考慮して回答してください。（P ■■■ の利用料一覧を参照してください。）
6. 問15までは県統一調査内容ですので、本市町では実施していないサービスなどが含まれている質問内容の場合があったり、設問によってご回答いただく方が限られる場合がございますので、ことわり書きに従ってご回答ください。
7. ご記入が済みましたら、お手数ですが、同封の返信用封筒に入れて〇月〇日（〇）までに投函してください。（切手は不要です）

この調査についてご不明な点やご質問がございましたら、下記までお問い合わせください。

お問い合わせ先	〇〇〇 〇〇〇 〇〇〇
	電話〇〇-1111 FAX〇〇-1111

子ども・子育て支援法（平成24年法律第65号）に基づく  
子ども・子育て支援新制度は、以下のような考え方に基づいています。

●一人ひとりの子どもが健やかに成長することができる社会を実現

子ども・子育て支援新制度は、急速な少子化の進行、家庭・地域を取り巻く環境の変化に対応して、子どもや保護者に必要な支援を行い、一人ひとりの子どもが健やかに成長することができる社会を実現することを目的としています。

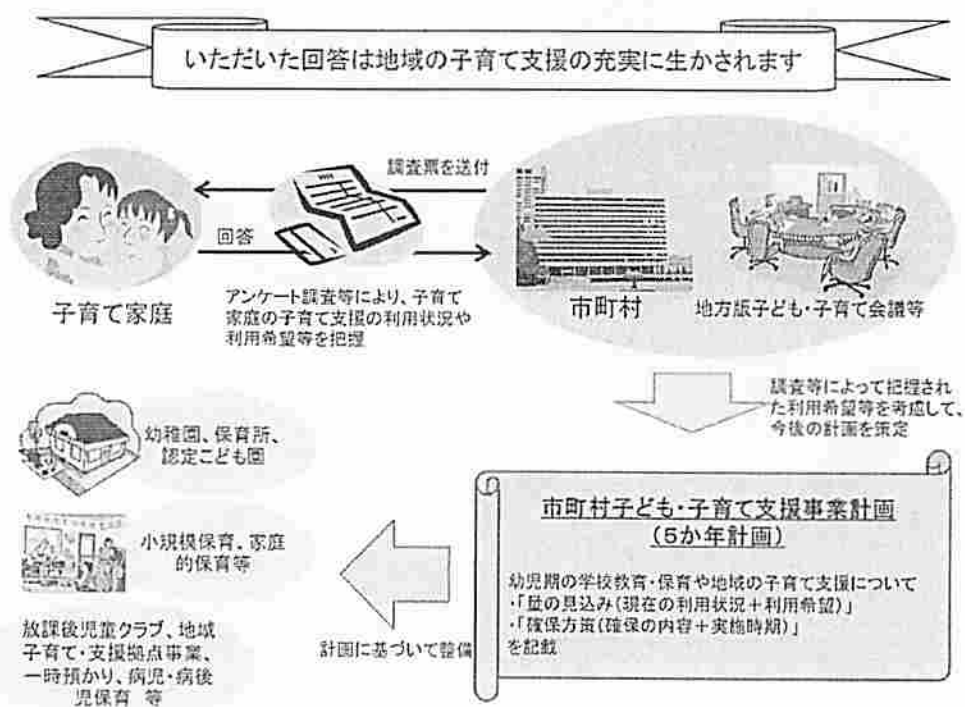
●社会全体の責任として子どもを育む環境を整備

子どもの成長においては、乳児期におけるしっかりとした愛着形成を基礎とした情緒の安定や他者への信頼感の醸成、乳児期における他者との関わりや基本的な生きる力の獲得、学童期における心身の健全な発達を通じて、一人ひとりがかげがえのない個性ある存在として認められるとともに、自己肯定感を持って育まれることが重要です。子ども・子育て支援新制度は、社会全体の責任として、そのような環境を整備することを目指しています。

●保護者を支援する環境を整備

父母その他の保護者には、子育て（教育）についての第一義的責任があることを前提としつつ、保護者が子育て（教育）についての責任を果たすことや、子育ての権利を享受することが可能となるような支援を行うものです。

地域や社会が保護者に寄り添い、子育てに対する負担や不安、孤立感を和らげることを通じて、保護者が自己肯定感を持ちながら子どもと向き合える環境を整え、親としての成長を支援し、子育てや子どもの成長に喜びや生きがいを感じることができるよう支援を目指しています。





**子どもの育ちをめぐる環境についておうかがいします。**

問7 日頃、宛名のお子さんをみてもらえる親族・知人はいますか。  
当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- |   |
|---|
| 1. 日常的に祖父母等の親族にみてもらえる<br>2. 緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる<br>3. 日常的に子どもをみてもらえる友人・知人がいる<br>4. 緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる<br>5. いずれもない |
|---|

問8 宛名のお子さんの子育て（教育を含む）をする上で、気軽に相談できる人はいますか。また、相談できる場所がありますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

- |          |           |
|----------|-----------|
| 1. いる・ある | 2. いない・ない |
|----------|-----------|

問8で「1. いる・ある」に○をつけた方にうかがいます。

問8-1 お子さんの子育て（教育を含む）に関して、気軽に相談できる先は、誰（どこ）ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- |               |                               |
|---------------|-------------------------------|
| 1. 祖父母等の親族    | 2. 友人や知人                      |
| 3. 近所の人       | 4. 子育て支援施設（児童館、放課後児童クラブ等）・NPO |
| 5. 保健所・保健センター | 6. 学校教諭                       |
| 7. 幼稚園教諭・保育士  | 8. 民生委員・児童委員                  |
| 9. かかりつけの医師   | 10. 自治体の子育て関連担当窓口             |
| 11. その他（      | ）                             |

**宛名のお子さんの保護者の就労状況についておうかがいします。**

問9 宛名のお子さんの保護者の現在の就労状況（自営業、家族従事者含む）をおうかがいします。  
当てはまる番号に1つだけ○をつけてください。

①母親 【父子家庭の場合は、記入は不要です。】	②父親 【母子家庭の場合は、記入は不要です。】
1. フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	1. フルタイムで就労しており、育休・介護休業中ではない
2. フルタイムで就労しているが、産休・育休・介護休業中である	2. フルタイムで就労しているが、育休・介護休業中である
3. パート・アルバイト等で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	3. パート・アルバイト等で就労しており、育休・介護休業中ではない
4. パート・アルバイト等で就労しているが、産休・育休・介護休業集中である	4. パート・アルバイト等で就労しているが、育休・介護休業集中である
5. 以前は就労していたが、現在は就労していない	5. 以前は就労していたが、現在は就労していない
6. これまで就労したことがない	6. これまで就労したことがない

フルタイム：1週5日程度・1日8時間程度の就労  
パート・アルバイト等：「フルタイム」以外の就労

問9で「1」「2」「3」「4」(就労している)に○をつけた方におうかがいします。

問9-1 週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間(残業時間を含む)」をお答えください。  
 就労日数や就労時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。  
 (口内に数字でご記入ください。数字は一桁に一字。)

①母親 【父子家庭の場合は、記入は不要です。】	②父親 【母子家庭の場合は、記入は不要です。】
1週当たり <input type="text"/> 日	1週当たり <input type="text"/> 日
1日当たり <input type="text"/> <input type="text"/> 時間	1日当たり <input type="text"/> <input type="text"/> 時間

問9-2 家を出る時間と帰宅時間をお答えください。

時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。

時間は、例えば08時~18時のように、必ず24時間制でお答えください。

(口内に数字でご記入ください。数字は一桁に一字。)

①母親 【父子家庭の場合は、記入は不要です。】	②父親 【母子家庭の場合は、記入は不要です。】
家を出る時間 <input type="text"/> <input type="text"/> 時	家を出る時間 <input type="text"/> <input type="text"/> 時
帰宅時間 <input type="text"/> <input type="text"/> 時	帰宅時間 <input type="text"/> <input type="text"/> 時

問9で「3」「4」(パート・アルバイト等で就労している)に○をつけた方におうかがいします。

問9-3 フルタイムへの転換希望はありますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

①母親 【父子家庭の場合は、記入は不要です。】	②父親 【母子家庭の場合は、記入は不要です。】
1. フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある	1. フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある
2. フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない	2. フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない
3. パート・アルバイト等の就労を続けることを希望	3. パート・アルバイト等の就労を続けることを希望
4. パート・アルバイト等をやめて、子育てや家事に専念したい	4. パート・アルバイト等をやめて、子育てや家事に専念したい

フルタイム：1週5日程度・1日8時間程度の就労

パート・アルバイト等：「フルタイム」以外の就労



問9で「5」(現在は就労していない)「6」(就労したことがない)に○をつけた方におうかがいします。  
 問9-4 就労したいという希望はありますか。当てはまる番号1つに○をつけ、該当する口内には数字をご記入ください(一枠に数字は一字)。

①母親 【父子家庭の場合は、記入は不要です。】	②父親 【母子家庭の場合は、記入は不要です。】
1. 子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)	1. 子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)
2. 1年より先、一番小さい子どもが <input type="text"/> <input type="text"/> 歳になったころに就労したい	2. 1年より先、一番小さい子どもが <input type="text"/> <input type="text"/> 歳になったころに就労したい
3. すぐにも、もしくは1年以内に就労したい	3. すぐにも、もしくは1年以内に就労したい

問9-4で「3」(すぐにも、もしくは1年以内に就労したい)に○をつけた方におうかがいします。  
 問9-4-1 希望する就労形態の当てはまる番号1つに○をつけ、該当する口内には数字をご記入ください(一枠に数字は一字)。

①母親 【父子家庭の場合は、記入は不要です。】	②父親 【母子家庭の場合は、記入は不要です。】
1. フルタイム	1. フルタイム
2. パートタイム、アルバイト等 → 1週当たり <input type="text"/> 日 1日当たり <input type="text"/> <input type="text"/> 時間	2. パートタイム、アルバイト等 → 1週当たり <input type="text"/> 日 1日当たり <input type="text"/> <input type="text"/> 時間

フルタイム：1週5日程度・1日8時間程度の就労  
 パート・アルバイト等：「フルタイム」以外の就労

「男性の子育てへの参加日本一」をめざすシンボルマーク

大分県では、「子育て満足度日本一を目指す大分県」の実現に向け、各種の子育て支援施策を実施しています。その中の重要項目として、「男性の子育てへの参加日本一」を目指しています。

総務省「平成23年社会生活基本調査」の結果によると「6歳未満の子どもを持つ男性の家事・育児関連時間」が平成18年は36分(全国最下位)だったのが、平成23年には86分(全国7位)に躍進しました。

宛名のお子さんの病気の際の対応についておうかがいします。

問10 この1年間に、宛名のお子さんが病気やケガで通学できなかったことはありますか。「1. あった」「2. なかった」のいずれかに○をつけてください。

あった場合は、この1年間に行った対処方法として当てはまる記号(ア～ケ)すべてに○をつけ、それぞれの日数も口内に数字でご記入ください(半日程度の対応の場合も1日とカウントしてください。数字は一桁に一字)。

	1年間の対処方法	日数
1. あった	ア. 父親が休んだ	<input type="text"/> <input type="text"/> 日
	イ. 母親が休んだ	<input type="text"/> <input type="text"/> 日
	「ア」「イ」と回答した方は、次の問10-1に進んでください。	
	ウ. (同居者を含む) 親族・知人に子どもをみてもらった	<input type="text"/> <input type="text"/> 日
	エ. 父親又は母親のうち就労していない方が子どもをみた	<input type="text"/> <input type="text"/> 日
	オ. 病児・病後児の保育を利用した	<input type="text"/> <input type="text"/> 日
	カ. ベビーシッターを利用した	<input type="text"/> <input type="text"/> 日
	キ. ファミリー・サポート・センターを利用した	<input type="text"/> <input type="text"/> 日
	ク. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた	<input type="text"/> <input type="text"/> 日
	ケ. その他 ( )	<input type="text"/> <input type="text"/> 日
「ウ」から「ケ」と回答した方は、次ページの間10-2に進んでください。		
2. なかった	/	

問10で「ア」「イ」のいずれかに回答した方におうかがいします。

問10-1 その際、「できれば病児・病後児のための保育施設等を利用したい」と思われましたか。当てはまる番号1つに○をつけ、日数についても口内に数字でご記入ください(数字は一桁に一字)。

なお、病児・病後児のための事業等の利用には、一定の利用料がかかり、利用前にかかりつけ医の受診が必要となります。

1. できれば病児・病後児保育施設等を利用したい ⇒  日

2. 利用したいとは思わない → 次ページの間10-1-2に進んでください





宛名のお子さんについて、放課後の過ごし方についておうかがいします。

問 1 1 現在、利用している、利用していないにかかわらず、宛名のお子さんについて、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。低学年時・高学年時それぞれで当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれ希望する週当たり日数を数字でご記入ください。  
また、「放課後児童クラブ」の場合には、利用に一定の利用料がかかります。利用を希望する時間も口内に数字でご記入ください。時間は必ず、例えば18時のように24時間制でご記入ください。（数字は一桁に一字）。

放課後、過ごさせたい場所	低学年時（1～3年生）	高学年時（4～6年生）
1. 自宅	週 <input type="text"/> 日くらい	週 <input type="text"/> 日くらい
2. 祖父母宅や友人・知人宅	週 <input type="text"/> 日くらい	週 <input type="text"/> 日くらい
3. 習い事（ピアノ、サッカー、塾など）	週 <input type="text"/> 日くらい	週 <input type="text"/> 日くらい
4. 放課後児童クラブ [学童保育]	週 <input type="text"/> 日くらい →下校時から <input type="text"/> <input type="text"/> 時まで	週 <input type="text"/> 日くらい →下校時から <input type="text"/> <input type="text"/> 時まで
5. 放課後子ども教室	週 <input type="text"/> 日くらい	週 <input type="text"/> 日くらい
6. 児童館※	週 <input type="text"/> 日くらい	週 <input type="text"/> 日くらい
7. ファミリー・サポート・センター	週 <input type="text"/> 日くらい	週 <input type="text"/> 日くらい
8. その他（公民館、公園など）	週 <input type="text"/> 日くらい	週 <input type="text"/> 日くらい

※ 児童館で行う放課後児童クラブを利用している場合は、「4」に○をつけてください。

問 1 1 で「4. 放課後児童クラブ [学童保育]」に○をつけた方におうかがいします。

問 1 1 - 1 宛名のお子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、放課後児童クラブの利用希望はありますか。事業の利用には、一定の利用料がかかります。（1）（2）それぞれについて、当てはまる番号1つに○をつけてください。また、利用したい時間帯を、例えば09時～18時のように24時間制で口内にご記入ください（数字は一桁に一字）。

（1）土曜日

1. 低学年(1～3年生)の間は利用したい 2. 高学年(4～6年生)になっても利用したい 3. 利用する必要はない	} ⇒	利用したい時間帯 <input type="text"/> <input type="text"/> 時から <input type="text"/> <input type="text"/> 時まで
--	-----	---

（2）日曜・祝日

1. 低学年(1～3年生)の間は利用したい 2. 高学年(4～6年生)になっても利用したい 3. 利用する必要はない	} ⇒	利用したい時間帯 <input type="text"/> <input type="text"/> 時から <input type="text"/> <input type="text"/> 時まで
--	-----	---

問11-2 宛名のお子さんについて、夏休み・冬休みなどの長期の休暇期間中に、放課後児童クラブの利用希望はありますか。事業の利用には、一定の利用料がかかります。当てはまる番号1つに○をつけてください。また、利用したい時間帯を、例えば09時～18時のように24時間制で□内にご記入ください（数字は一桁に一字）。

1. 低学年(1～3年生)の間は利用したい 2. 高学年(4～6年生)になっても利用したい 3. 利用する必要はない	} ⇒	利用したい時間帯 □ □ 時から □ □ 時まで
--	-----	-----------------------------

**子育て満足度(子育てのしやすさ)についておうかがいします。**

問12 子育てが地域の人に（もしくは社会で）支えられていると感じますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. 十分に感じる	2. まあまあ感じる
3. あまり感じない	4. まったく感じない

問13 あて名の子どものさんの妊娠期から出産までの期間の満足感・充実感はいかがでしたか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. 十分あった	2. まあまああった
3. あまりなかった	4. まったくなかった

問14 父親・母親の子育てに関する役割分担に関して理想と現実の姿をお伺いします。父親・母親別々に教えてください。理想と現実でそれぞれ、当てはまる番号1つに○をつけてください。母子家庭・父子家庭の場合は、記入しなくて結構です。次の問15へ進んでください。

**【母親】**

理想	現実
1. もっぱら母親が行う	1. もっぱら母親が行う
2. 主に母親が行うが、父親も手伝う	2. 主に母親が行うが、父親も手伝う
3. 母親も父親も同じように行う	3. 母親も父親も同じように行う
4. 主に父親が行うが、母親も手伝う	4. 主に父親が行うが、母親も手伝う
5. もっぱら父親が行う	5. もっぱら父親が行う

**【父親】**

理想	現実
1. もっぱら母親が行う	1. もっぱら母親が行う
2. 主に母親が行うが、父親も手伝う	2. 主に母親が行うが、父親も手伝う
3. 母親も父親も同じように行う	3. 母親も父親も同じように行う
4. 主に父親が行うが、母親も手伝う	4. 主に父親が行うが、母親も手伝う
5. もっぱら父親が行う	5. もっぱら父親が行う

問15 お住まいの地域における子育ての環境や支援への満足度について、当てはまる番号1つに○をつけてください。

満足度が低い	←	→	満足度が高い
1.	2.	3.	4. 5.

問16 最後に、教育・保育環境の充実など子育て支援に関してご意見がございましたら、ご自由にご記入ください。

調査にご協力いただきまして、ありがとうございました。  
同封の封筒に入れ、ご投函ください。切手は不要です。

質問に出てくる「施設」「サービス」「用語」の説明です。  
回答の参考にしてください。

子育て支援	教育・保育その他の子どもの健やかな成長のために行われる支援です。
教育	学校における教育だけでなく、家庭での教育を含めた広い意味での教育も含まれます。
放課後児童クラブ	地域によって学童保育などと呼ばれています。保護者が就労等により昼間家庭にいない場合などに、指導員の下、子どもの生活の場を提供するものです。
放課後子ども教室	地域の方々の協力を得て、放課後や週末に小学校や公民館で学習・スポーツ・文化芸術活動などを体験する取組です。保護者の就労の有無に関わらず、すべての小学生が利用できます。

## 教育・保育サービス利用料一覧

教育・保育サービスには、一定の利用者負担が発生するものもあります。  
回答する際には、利用料も考慮してご検討ください。

調査票 ページ	質問番号	サービス名	利用料
■ ページ	問 10-1	病児・病後児保育	
■ ページ	問 11	放課後児童クラブ	
■ ページ	問 11-1		
■ ページ	問 11-2		

問(1) 楽しく子育てができていますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. はい	2. いいえ	3. どちらともいえない
-------	--------	--------------

問(2) 子育てにかかる経済的負担が重いと感じていますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. 感じる	2. 感じない	3. どちらともいえない
--------	---------	--------------

問(3) 子育て支援サービスの情報を得やすいと感じますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. はい	2. いいえ	3. どちらともいえない
-------	--------	--------------

問(4) 下記のサービスを知っていたり、これまでに利用したことはありますか。サービスごとに、A、B、C、D欄の「はい」、「いいえ」のどちらかに○をつけてください。

※B欄で、「1. はい」を選ばれた方はC欄を、「2. いいえ」を選ばれた方はD欄を記入してください。

サービスの種類	A 知っている	B これまでに利用したことがある	C 利用しやすい (満足している)	D 利用したい
①保健センターでの電話や窓口での健康相談や育児相談	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ
②保健師等の訪問による健康相談や育児相談	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ
③小中学校で実施している家庭教育学級	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ
④大分市子育て支援サイトnaana	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ
⑤子ども家庭支援センター (中央・東部・西部)	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ
⑥病児・病後児保育 (子どもの病気時の保育)	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ
⑦子育てマップ	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ
⑧ファミリー・サポート・センター	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ
⑨こどもルーム	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ
⑩児童育成クラブ	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ

問(4)のC欄で「いいえ」と記入された方におうかがいします。

問(4-1) 利用しにくい理由はどのようなことですか。

番号( )	
理由	

問(5)は、就労している方(父親・母親)のみおうかがいします。

問(5) 仕事と家庭生活の両立ができていると感じますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

① 母親 (父子家庭の場合は回答不要)	② 父親 (母子家庭の場合は回答不要)
1. 感じる	1. 感じる
2. どちらかと言えば感じる	2. どちらかと言えば感じる
3. あまり感じない	3. あまり感じない
4. 感じない	4. 感じない

【保健について】

すべての方におうかがいします。

問(6) 子どもが健康的な食習慣を身につけていると感じますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. はい	2. いいえ
-------	--------

問(7) お子さんの初経や精通現象があった時、その対応を教えることができますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. はい	2. いいえ	3. どちらともいえない
-------	--------	--------------

問(8) 自分の子どもに対して妊娠の成り立ちと避妊についての正しい知識を親が伝えていかなければならないと思いますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. はい	2. いいえ	3. どちらともいえない
-------	--------	--------------

【学校・地域について】

問(9) 学校で子どもたちが健やかに育っていると感じますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. はい	2. いいえ
-------	--------

問(10) 地域の学校は信頼されていると感じますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. はい	2. いいえ
-------	--------

問(11) 学校、家庭、地域社会が協働して「信頼される学校づくり」の取組みを進めていると感じますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. はい	2. いいえ
-------	--------

問(12) 近年、子ども虐待が社会問題となってきたほか、子どもが犯罪に巻き込まれるケースも見受けられますが、こうした子どもの人権問題について関心がありますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. 関心がある	2. 関心がない
----------	----------

問(13) お住まいの地域では、防犯活動が活発に行われていると感じますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

- |               |                |
|---------------|----------------|
| 1. 行われていると感じる | 2. 行われていないと感じる |
| 3. どちらともいえない  |                |

問(14) 子どもの遊び場について満足していますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

- |           |            |              |
|-----------|------------|--------------|
| 1. 満足している | 2. 満足していない | 3. どちらともいえない |
|-----------|------------|--------------|

問(15)は、児童育成クラブの利用を希望する方におうかがいします。

問(15) どのような内容の児童育成クラブを利用したいと考えますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- |  |
|--|
| 1. 一定の利用料が必要であるが、学校の宿題や学習に力を入れているクラブ       |
| 2. 一定の利用料が必要であるが、スポーツや体力づくりに力を入れているクラブ     |
| 3. 地域のお年寄りやボランティアの方と積極的に交流するクラブ            |
| 4. お子さんが伸び伸び自由に遊んで過ごすことに重点を置いたクラブ          |
| 5. 決まりを守ることなど、集団生活を過ごすうえでのルールなどをしっかり学べるクラブ |
| 6. その他( )                                  |

【今後の施策について】

すべての方におうかがいします。

問(16) 大分市に対して、どのような子育て支援の充実を図ってほしいですか。当てはまる番号3つまでに○をつけてください。

- |  |
|--|
| 1. 公園などの屋外の施設を整備する                                       |
| 2. 地域の子育て家庭の集いの場として保育所や幼稚園の園庭開放を充実する                     |
| 3. 親子で利用できるこどもルームなどの屋内の施設を充実する                           |
| 4. 子連れでも安心して出かけられるよう、オムツ替えや授乳のためのスペースづくりや、歩道等の段差解消等に取り組む |
| 5. 子育てに困ったときの相談体制を充実する                                   |
| 6. 子育て支援に関する情報提供を充実する                                    |
| 7. 子育ての経済的支援を充実する  |
| 8. 保育所の待機児童を解消する   |
| 9. 子どもが病気のときの保育サービス(病児病後児保育)を充実する                        |
| 10. 幼稚園の保育サービス(早朝、夕方の預かり保育の延長や夏休み等の預かり保育など)を充実する         |
| 11. 学校教育を充実する  |
| 12. 児童育成クラブの環境やサービスを充実する                                 |
| 13. 小学生以上を対象に遊びを通じた活動を行う施設を充実する                          |
| 14. 労働時間短縮、育児休業取得促進等、企業に対して職場環境の改善を働きかける                 |
| 15. 男性の働き方の見直し、育児参加等の啓発活動を促進する                           |
| 16. 子育て講座など子育てについて学べる機会をつくる                              |
| 17. 地域での防犯活動を促進する  |
| 18. その他( )   |
| 19. 特にない   |



【子どもたちの意見】

問(17)と問(18)は、小学3年生と6年生のお子さんがお答えください。

**(保護者が聞き取って記入してください。)**

問(17) 大分市内の自然や環境についてもっと大切にしたいと思いませんか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. はい	2. いいえ	3. どちらでもない
-------	--------	------------

問(18) 学校や身近な暮らしについておうかがいします。当てはまる番号1つに○をつけてください。

学校は楽しいと思う	1. はい	2. いいえ
学校の勉強は楽しいと思う	1. はい	2. いいえ
運動を見たりしたりするのは楽しい	1. はい	2. いいえ
年下の子と接するのは楽しい	1. はい	2. いいえ
身近な自然や環境を大切にしたいと思う	1. はい	2. いいえ

問(19)は、小学1年生のお子さんの保護者におうかがいします。

問(19) 就学するまでの教育内容や教育活動に満足感は得られましたか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. 十分得られた	2. まあまあ得られた
3. あまり得られなかった	4. まったく得られなかった

問(20)は、幼稚園や保育所を利用されていた小学1年生のお子さんがお答えください。

**(保護者が聞き取って記入してください。)**

問(20) 幼稚園や保育所での生活は楽しかったですか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1 幼稚園利用 2 保育所利用 (いずれかに○をしてください。)

1. 楽しかった	2. まあまあ楽しかった
3. あまり楽しくなかった	4. まったく楽しくなかった